

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

中期経営計画ビジョン

顧客課題、技術課題一つ一つを真摯に捉え、独創的な視点で解決し、世界No.1ダントツの超高品質と生産性向上の両立により、未来を創る

売上高
500億円以上

営業利益
80億円以上

営業利益率
16%以上

2 中長期の経営戦略

1. 人材育成・組織整備

仕事環境と人材育成環境への投資。タイムリーで自律的な意思決定ができる組織機能の整備。グローバルに事業を牽引する次世代リーダーの育成

3. 感光材セグメント展開

半導体微細化・高集積化対応の新規材料開発。拡大需要に対応する十分な生産能力増強投資。先端半導体を支える超高純度合成と生産性向上の両立

2. 技術戦略の強化

顧客品質と生産性の両立を狙った研究開発と製造技術の強化。高純度製造技術・工程管理のDXによるリアルタイム見える化と活用による生産性向上

4. 化成品セグメント強化

先端半導体向け超高純度溶剤の品質・開発・安定供給体制の強化。化学専門タンクターミナルの自動化促進と顧客満足度向上

3 対処すべき課題

① 既存事業競争力強化

- ・人材の成長による継続的な事業拡大と競争力強化
- ・品質管理の高度化と高純度製造技術のDX活用
- ・研究開発と製造技術開発の強化と連携

② 半導体材料分野対応

- ・生成AI普及拡大による中長期的な需要増加に対応
- ・半導体微細化・高集積化に対応する新規材料開発
- ・高品質製品の安定供給と生産能力増強

③ 化学品物流事業維持

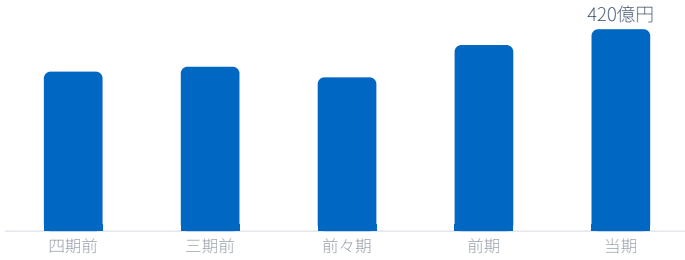
- ・厳しい事業環境下での液体化学品総合物流基地機能の強化
- ・品質管理技術を活かした顧客信頼の獲得
- ・安全操業と先端化学品に蓄積した技術の最大活用

面接で使えるポイント

- ・Beyond500で売上500億円以上、営業利益80億円以上を目指す中期経営計画の実行企業
- ・生成AIの普及拡大による半導体需要増加に対応する新規材料開発と技術革新への挑戦
- ・高純度合成・精製技術で世界No.1ダントツ企業を目指し、脱炭素社会への貢献を掲げている

証券コード 4970

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 －（未開示）	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 46点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ / 就活偏差値 55.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収 675万円 化学内 125位/204社	平均年齢 37.0歳 化学内 193位/204社	平均勤続 10.2年 化学内 178位/204社	女性管理職 6.0% 化学内 92位/173社	男性育休 100.0% 化学内 32位/154社
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: エフエムアール エルエルシー(FMR LLC)が東洋合成工業

